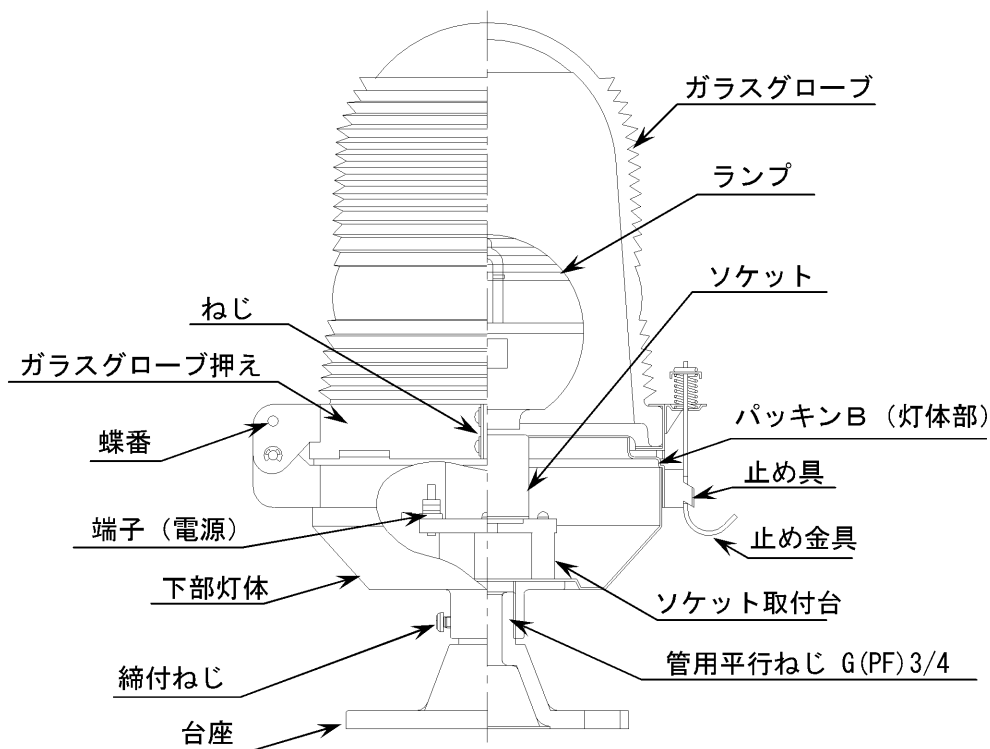


対象機種

OLO-P01A

このたびは東芝位置表示灯(OLO-P01A)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの商品を正しく施工・ご使用いただくために、この説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。

各部のなまえ



お願い

施工、ご使用前に「納入仕様書および図面」、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく施工、ご使用ください。

- 電源はヘリコプター離着陸場用照明回路の AC100V をお使いください。
- 保守部品(ランプ、ガラスグローブ、パッキン)は東芝専用品をお使いください。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元においてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は危険を促す内容があることをつけるものです。図のなかに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることをつけるものです。図のなかに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることをつけるものです。図のなかや近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



危険

[据付、設置、接続にあたっての注意]

- この機器の取り付けは高所作業となりますので、設置は高所作業の経験のある方か有資格者に依頼してください。



- 照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。



- 航空法、内線規定等の法律を遵守して、正しい設置、工事を行ってください。





危 険

- 取扱説明書に従って正しい配線、結線工事をしてください。
誤結線があると火災、感電、故障の原因となります。



- 配線は適合した電線、プラグ、圧着端子を使い、確実に締め付けてください。
締め付けがゆるいと火災の原因となります。



- コンクリート、鋼板等の堅牢な土台に設置してください。
土台が堅牢でないと、強い雨風、振動等で機器がはずれ、
落下する恐れがあり、大変危険です。



- この機器は必ず正立して取り付けてください。横取付けや逆さ取付けはしないでください。
機器の嵌合部分や取付部分に無理な力が加わり、防水性能の劣化や機器固定のゆるみの
原因となり、感電や機器落下の恐れがあり、大変危険です。



- 機器本体に通線孔をあける等の加工はしないでください。
防水性能や機器本体強度の劣化の原因となり、強い雨風や振動により、感電や機器落下の
恐れがあり、大変危険です。



- この機器およびランプの改造はしないでください。
無断で改造したことにより生じた事故については一切責任を負いません。



- この機器をヘリコプター離着陸場以外の場所で使用しないでください。
ヘリコプター離着陸場以外の場所で使用したことにより生じた事故については、
一切責任を負いません。





危 険

[使うときの注意]

- 万一、煙が出ている、異常な音がするなどの異常状態が発生したら、この機器への電源を「断」にして納入したメーカーまたは工事店に修理を依頼してください。
異常状態のまま使用すると大変危険です。



- ランプ点灯時および消灯直後は高温になっていますので、点灯時および消灯直後は機器に触れないでください。
やけどの恐れがあります。



- ガラスグローブやランプが破損したときは、素手で触れないでください。
けがの原因となります。



[お手入れ、保守、点検にあたっての注意]

- この機器の清掃や点検、ランプの交換時は、本機への電源を「断」にして行なってください。
機器本体は動作時、高温になっていますので、触るとやけどの恐れがあります。また、通電状態でのランプ交換作業は感電の恐れがあり、大変危険です。



- 清掃や点検、ランプ交換後は、止め金具をしっかり止めてください。
固定がゆるいと、破損や浸水などの原因となり、故障の恐れがあります。





注 意

[据付、設置、接続にあたっての注意]

- 機器を落としたり、手をはさまれないようにしてください。
けがの原因となります。



- この機器のアース端子は接地してください。
ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。



- この機器への配線は屋外に露出しないようにしてください。
屋外に露出していると、鳥などに食われ、芯線が露出して地絡や感電の恐れがあります。



- 灯体内部に水が入ったり、濡らさないように注意してください。
感電、故障の原因となります。
万一、水が入った場合、柔らかい布などでふきとり十分乾燥させてください。



- 機器をぐらついた台の上に置いたり、灯体のみの段積みはやめてください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。



[お手入れ、点検、保守についての注意]

- ランプは必ず指定のランプと交換してください。
指定以外のランプを使用すると機器の故障の原因となります。



- 濡れた手で充電部またはランプなどに触れないでください。
感電、故障の原因となります。





注 意

- 給電中にランプを外さないでください。
アークが発生し、感電、故障の原因となります。



- 内外部リード線が傷んだら(断線、芯線の露出など)。交換してください。
そのまま使用すると感電、火災の原因になります。



- 雷が鳴っている時の点検やランプの交換はしないでください。
感電の原因となります。



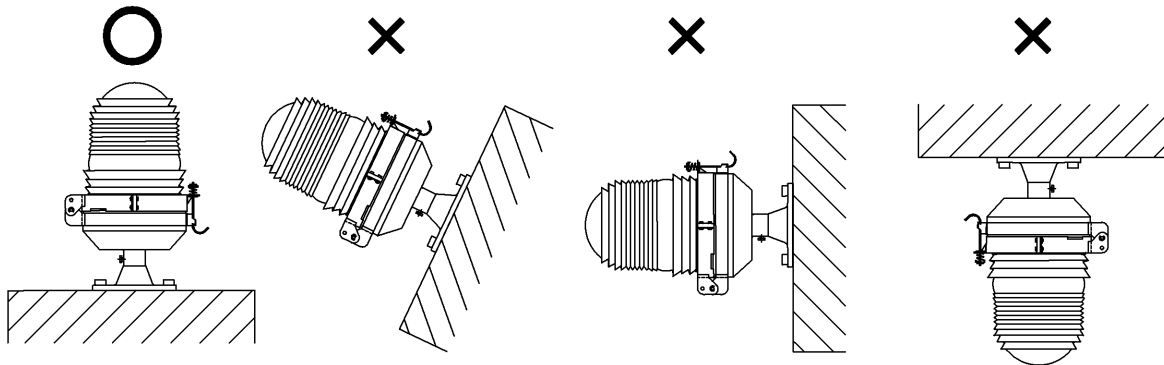
- 雨天時のランプの交換はしないでください。
内部に水が浸入しますと故障の原因となります。



設置のしかた

設置にあたってのご注意

- 本灯器の取付は○印のようにガラスグローブを上にして鉛直に取り付けてください。
それ以外の状態で取り付けると、航空障害灯としての機能を損ない、また危険ですでおやめください。

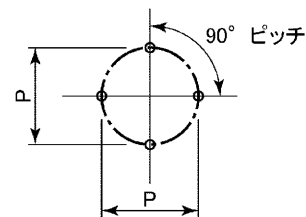


設置方法

- 台座を取り付ける部材は、本灯器の重量や風圧に耐える部材としてください。
- 台座はM6～M10のボルトを使用して取り付けます。

使用ボルトによって取り付けピッチは下記のようになります。

M6使用の場合	-----	P=84±1mm
M8使用の場合	-----	P=96±1mm
M10使用の場合	-----	P=110±1mm

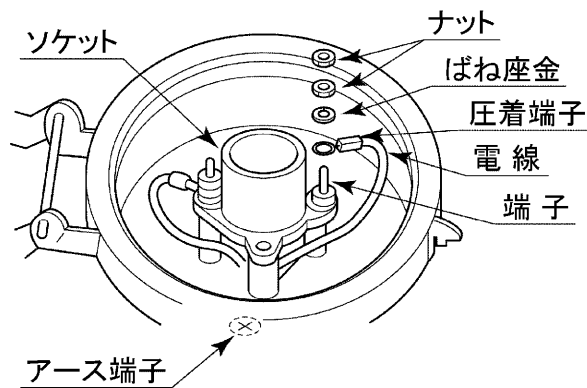


- 台座の取り付け穴は長穴となっていますので、固定には必ず平座金とばね座金を入れてください。
- 台座の下部に種々のボックス等を使用して配線・結線する場合は、必ず防水構造となるように防水処置を行ってください。
- 機器への配線は屋外に露出しないようにしてください。
- 台座と灯体部を分離して施工した場合は、灯体の管用平行ねじ部を台座にしっかりとねじこんでください。
ねじこんだ後は、締付ねじを締め付けて固定してください。

接続のしかた

配線のしかた

- 止め金具を下方へ引きながら、止め具からはずしてガラスグローブを開いてください。
- 電線を台座内部に通して引き込み、下部灯体とソケット取付台との間より引き出してください。
(電線は適合した電線を使用してください。)
- 電線先端に付属の圧着端子を取り付け、ソケット端子台、アース端子にしっかりとねじ止めし、固定してください。
※下図にはアース線を図示しておりません。



ランプの取り付け・組み立て

- ソケット内に異物などが入っていないことを確認してから、ランプをソケットに確実にねじこんでください。
- 配線やランプの取り付けが終わりましたら、止め金具を止め具に確実に引っかけてください。
引っかけが不十分な場合、浸水や風圧により、支障をきたすことがあります。

設置・接続が終わったら

点灯前の確認

点灯する前に次の事項を再度確認してください。

- 本機の取付ボルト、ナットの締め付けにゆるみがないか。
- 締結ねじの締め付けが不完全でないか。
- 止め金具と止め具の嵌合が不完全でないか。
- 本器の取り付け全体にガタがないか。

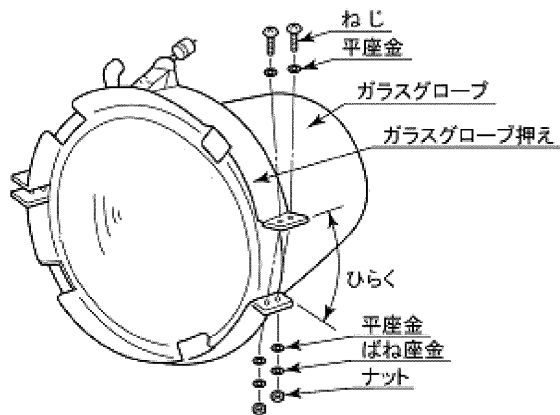
点灯確認

- 制御盤を操作して、本器へ電源を供給してください。
- 本器の電球が確実に点灯(閃光)していることを確認してください。

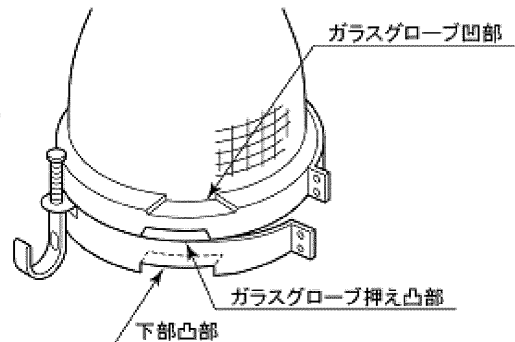
保守点検のしかた

ガラスグローブの交換

- ガラスグローブを開き、ガラスグローブ押さえの2箇所のねじ4本をゆるめて、片方だけはずし、ガラスグローブ押さえを開くとガラスグローブがはずれます。(図1)



(図1)



(図2)

- 交換のとき、特に次の事項に注意してください。
- 図2のようにガラスグローブ押さえの凸部とガラスグローブの凹部をかみあわせ、ガラスグローブ底面がガラスグローブ押さえの下部凸部にのるまで、4本のねじを均一に締め付けてください。

ランプの交換

- 点灯・不点灯にかかわらず、ランプは2年ごとに交換してください。
- 制御盤を操作して本器への電源供給を断にしてください。
- 止め金具を下方へ引きながら止め具をはずしてガラスグローブを開き、新しいランプをソケットに確実にねじこんでください。
- 交換が終わりましたら、止め金具を止め具に確実に引っかけてください。
引っかけが不完全な場合は浸水や風圧により支障をきたすことがあります。
- 制御盤を操作し本器へ電源を供給して、点灯(閃光)することを確認してください。

定期的な点検とお手入れ

安全にご使用いただくために、定期的(推奨:3ヶ月または6ヶ月ごと)に次の点検を行ってください。

- 本器に汚れ、破損がないか確認してください。
灯器が汚れている場合には、中性洗剤を浸した柔らかい布で拭き取ってください。
シンナーやベンジンは使用しないでください。
- 本器にガタがないか確認してください。
万一、ガタがある場合は、固定用のボルト、ナット、ねじを再度締め付けてください。

補修部品

- ランプ 東芝 位置表示灯用ランプ(形名:OLOM-PF01A)
- ガラスグローブ 東芝 OM-3A 型航空障害灯用ガラスグローブ(形名:OM-3A-GLOBE)
- パッキンB(灯体部) : (形名:OM-3A-PACKIN-B)

仕様

定格入力電圧	AC100V (50/60Hz共用)
消費電力	8W (±1.5W)
材質	灯体 : SUS304 台座 : アルミニウム合金鋳物 グローブ : 硬質ガラス
塗装色	航空黄赤色
質量	約3.5kg
ランプ	位置表示灯用ランプ OLOM-PF01A


修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

フリーダイヤル

 **0120-66-1048**

受付時間：365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-861-6485 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
 - ・但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
 - ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

施設・屋外照明部 特機システム担当 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72 番地 34
TEL(044)331-7563 FAX(044)548-9604

0050048E